

Simon Trace 著

『Rethink, Retool, Reboot — Technology as if people and planet mattered』

2016 年刊

シュマッハーらが 1965 年に創設した ITDG(Intermediate Technology Development Group、中間技術開発グループ)は、2005 年に Practical Action に改称しているが、著者のサイモン・トレースは、その Practical Action の CEO を 10 年(2005~2015 年)勤めており、2017 年には、日本適正技術フォーラム設立記念国際会議出席のために来日している。

本書は、貧困と格差の問題が深刻化し、気候変動が現実化する世界にあって、「技術的公正(Technology Justice)」という概念を打ち出しつつ、今日の誤った技術革新の方向性を正し、課題を解決していく道筋を探ろうとしたものである。

筆者のいう「技術的公正」とは、(a)すべての人々が、リーズナブルな生活水準を達成するために必要な技術にアクセスでき、かつ現在ならびに将来に生きる人々が同様のことをするのを妨げない、ならびに、(b)技術の革新と開発の努力が、今日の世界が直面している課題—すなわち、貧困の解消と、地球に生きるすべての人に持続可能な未来を提供する—の解決にしっかりと向けられるような、原則・主義であり、ビジョンであるとする。

そして、約 10 億人の人々が無電化の生活をし、7 億人以上が安全な水の供給を得られず、約 25 億人が安全な衛生設備にアクセスできない、先進国/開発途上国間、男女間等で情報へのアクセスに大きな格差があるなど、今日の世界の貧困の状況が語られる。さらに、大規模農業により生物多様性が失われる、抗生物質の乱用により、その効果が失われつつある等、技術の間違った使い方が横行していることが指摘される。それに対して、電力供給の投資が、それを必要としている無電化地域にはわずかししか回らない、化石燃料に対する膨大な投資と比べて、再生可能エネルギーにははるかに少額の資金しか投じられない等の矛盾が厳しく批判される。SDGs を達成するための、国連等の技術的支援体制があまりにも貧弱であることも指摘されている。

それでは、技術革新・開発を、技術的公正に沿った方向に向かわせるにはどうすればいいかであるが、筆者は、単に市場の力学にまかせては正しい方向に向かわないとして、公的な補助、税的優遇措置、公的機関と私的機関のパートナーシップ、褒賞制度、市場介入等の政策的支援が欠かせないとする。また、知的所有権制度は、技術開発にインセンティブを与え、情報を公開していく本来の使命を失い、企業が競争に勝ち、利潤を上げる手段に墮しているとして、オープンリソースの技術開発を支持する。3D プリンターによる分散型生産システムなどにも期待を寄せている。

技術革新・開発が、本当にそれを必要とするところに向かっていないことへのいきどおりと、それを正そうとする意図が全編を貫いており、共感もてる。ただ、近代科学技術がもたらす矛盾のうち、貧困と格差の問題、資源・環境問題はとりあげられているものの、人間疎外の問題に関する意識が弱く、したがって、提案される代替案も、例えば情報化・自動化が人間とその社会に与える負の影響には考察がおよんでいない。

適正技術関連の団体としては、もっとも伝統があり、代表格といえる Practical Action の

最近の CEO が、どのような考え方で活動してきたかを知ることができる意味でも注目すべき著作である。

(田中直)

[書誌データ]

Simon Trace. *Rethink. Retool, Reboot—Technology as if people and planet mattered.*  
Practical Action Publishing Ltd., 2016

[目次]

Prologue

Introduction

Part I : Rethink

1. Defining technology and technological progress
2. Technology Justice: establishing the principle
3. Technology Justice and access to basic services
4. Technology Justice and access to knowledge
5. Technology Justice and use
6. Governance of technology access and technology use: time for a rethink

Part II : Retool: Driving innovation to develop the right technologies

7. The link between technological innovation and economic development
8. Technology Justice and innovation systems in practice
9. Intellectual property rights: part of the solution or part of the problem ?
10. Recognizing the role of the state in effective innovation systems
11. Beyond market forces: other drivers for innovation
12. Making technology innovation work for people and planet: the need to retool

Part III : Reboot: Building a different approach to the governance of technology

13. Reimagining technology as if people and planet mattered

Epilogue: Is small beautiful ?